

令和6年度 第1回広島市地域公共交通会議 運賃分科会議事録

1 日 時 令和6年10月18日（金） 10:30～10:55

2 場 所 広島市役所 14階 第2会議室

3 出席者

(1) 委員

広島市道路交通局公共交通政策部 森田会長、広島市老人クラブ連合会 堂本委員、
広島消費者協会 栗原委員、中国運輸局広島運輸支局 藤本委員、
（第1号議案）中野タクシー(有) 尾崎代表取締役
（第2号議案）ひろでんモビリティサービス(株) 明智代表取締役社長
広島電鉄(株) 吉松課長、山本係長、廣田係長

(2) 事務局

広島市道路交通局公共交通政策部路線バス・生活交通担当
淀川専門員、増田主任技師、二川主任技師、寺尾主事

4 議 題

【第1号議案】

中野・中野東地区乗合タクシーの運賃について

【第2号議案】

五日市湾岸地区オンデマンド交通（スマートムーバー）の運賃について

5 議事概要

・第1号議案及び第2号議案について、原案どおり了承された。

以下各議案等に対する質疑応答

○第1号議案 中野・中野東地区乗合タクシーの運行ルートの変更について

（栗原委員）

参考資料について、アンケートへの回答が7件と母数が少なく、これで結論に結び付けるのは少し乱暴であると感じるので、多くの意見を集められるよう工夫すべきである。

また、反対の場合の意見で「値段を上げてもいいのではないか」という意見について、Web アンケートのため回答者の属性分らないとのことであるが、事業者の立場を汲んだような意見に思う。もう少し利用者等へ幅広く意見を聞いても良かったのではないか。

（事務局）

市ホームページで Web アンケートを実施したが、高齢者など回答が難しいという実態もあるのではないかと感じた。母数を増やすためには何をすれば良いか、町内会長等の意見も聞きながら取り組んでいきたい。

（森田会長）

今回のアンケートはルート変更に伴って照会を行ったものだと思うが、日常的に地域住民から運賃に関する意見は特に出ていないという認識で良いか。

（事務局）

日常的には市へそういった意見は来っていない。また、中野タクシーにもそういった連絡はなかったと聞いている。

（森田会長）

栗原会長のご指摘については、今後類似のアンケートを実施する際により幅広く意見が集まるよう

な対応を検討していくこととし、原案どおり承認とする。

○第2号議案 戸坂地区乗合タクシーの本格運行に係る運行計画について

(栗原委員)

イオンタウン楽々園で下車した場合、100円割引くとのことであるが、誰が負担するのか。

(広島電鉄㈱ 吉松課長)

イオンタウンが負担する。

(栗原委員)

今朝の中国新聞で、早川徳次(のりつぐ)さんと早川徳次(とくじ)さんという二人の早川さんがいたことが紹介されていた。早川徳次(のりつぐ)さんは東京メトロを創設した方で、百貨店の店舗名を駅名にして苦境を乗り切ったことが書かれており、今日の議題にも関連する内容であると考えていた。

説明の中で広電にもイオンにも相互にメリットのあることだと言われたが、100円はどちらが負担するのか、という疑念があったので、質問した。

(藤本委員)

イオンタウン楽々園が100円負担するとのことだが、事業者としては300円収受するという理解でいいのか。

(広島電鉄㈱ 吉松課長)

トータルとしてはそのようになる。

(藤本委員)

そうであれば、当方としては運賃が300円のままだという認識になるので、手続きとして事務局から協議証明をもらうときに書き方を考える必要があるので調整したい。

また、運賃と関係ない話になるが、実績が1日あたり46.7人となっており、利用者が少ないため継続して実験運行を継続するとなっているが、最終的には何か目標値等があるのか。

(ひろでんモビリティサービス㈱ 明智代表取締役社長)

広島電鉄からの委託を受ける立場ではあるが、乗合タクシーのAIオンデマンドは広電グループにとっては、末端の過疎路線や団地内の効率的な運行といった重要な使命を帯びていると考えている。

最終的には広島電鉄からの委託金なしに採算がとれることが理想ではあるが、同時にバスとハイエースでの輸送を組み合わせたハイブリットな形の研究を行っていきたいと考えている。

運賃を200円から300円に上げたり、乗り場を増やしたり、2人以上のグループ割を導入するとともに、より良いシステムとして「のるーと」というシステム導入したりと色々取り組んでいるところである。

バス路線との連携施策も実施していきたいと考えており、これだけで収支が取れるということやバス路線と組み合わせると効率的な運行ができるようにしていきたい。

(藤本委員)

この地区は私もよく知っている地区である。

北の方は交通が充実しているものの、そこにつなぐ交通がタクシーしかなく、住民は結構いるということで、本当にこの地区にとって大事な交通だと思うので、引き続き研究を進めていただきたい。

(森田会長)

特に反対意見等なかったため、原案どおり承認とする。

以 上